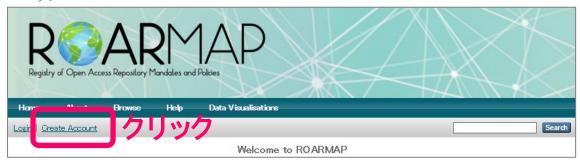


付録 4. ROARMAP の登録手順

1. ROARMAP アカウント作成手順

世界中の機関リポジトリ登録方針を収集しているサイト「ROARMAP(ロアマップ; Registry of open access repository mandates and policies)」に情報を登録するためのアカウントを作成する手順です。

1. ROARMAP ホームページ (http://roarmap.eprints.org/) 画面左上の[Create Account]をクリック



2. [Create Account] 画面で必要事項を入力し、[Register] ボタンを押下



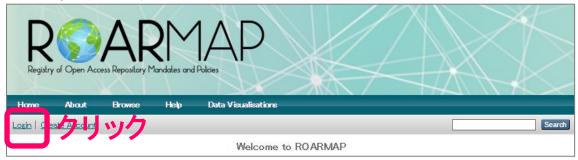
3. ROARMAP からの [Registration] メールを受信し、1週間以内にアクティベート用 URL をクリック。アカウント作成終了。



2. ROARMAP ポリシー登録手順

「ROARMAP(ロアマップ)」に機関リポジトリの方針を登録するための手順です。

(1)ROARMAP (http://roarmap.eprints.org/) に「1. ROARMAP アカウント作成手順」で作成 したアカウントでログイン



(2)[New Item] ボタンを押下



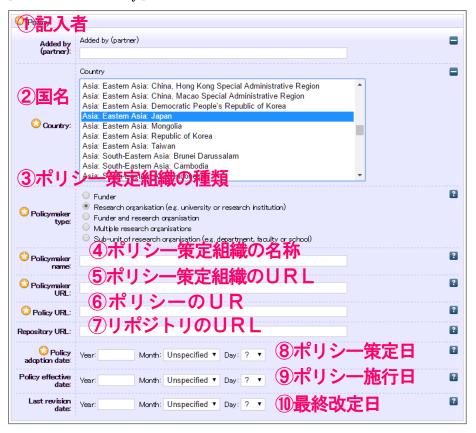
- (3) Policy 入力画面で必要事項を入力
- (参考) 国内他機関の入力例:

ROARMAP トップページ>[Search the Database]>[Country=Japan]

[入力エリア1:Policy Core]



[入力エリア 2: Policy]



- ☆ は必須項目
- ◎ 選択は例(参考)

②国名

◎ アジア:東アジア:日本

③ポリシー策定組織の種類

- 資金提供者
- ◎ 研究組織

(大学や研究機関など)

- 資金提供者と研究組織
- 複数の研究組織
- 研究組織のサブユニット (部門, 学部, 学校など)

[入力エリア 3: Meta]



1)意思決定

- ◎ 管理・経営上の決定
- 教員の投票
- 定めなし
- その他

②アイテム登録

- ◎ 義務
- 推奨
- 定めなし

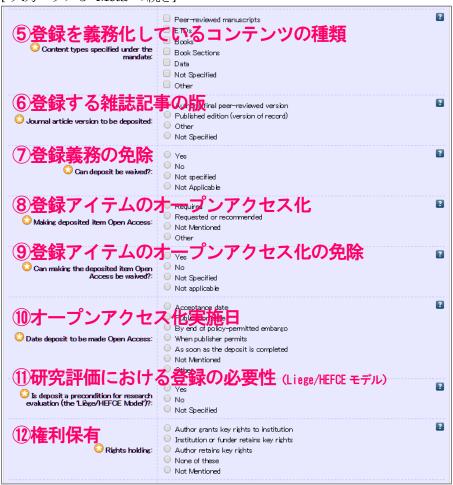
③登録場所

- ◎ 機関リポジトリ
- 主題リポジトリ
- 任意の適切なリポジトリ
- 定めなし

4登録期限

- 受理日まで
- 〇 出版日まで
- 方針が定める期日まで
- 出版社の許可日
- ◎ 定めなし
- その他

[入力エリア 3: Meta の続き]



⑤登録を義務化しているコンテン			
30	の種類		
0	査読原稿		
0	博士学位論文		
\bigcirc	図書		

- ○図書の章
- データ
- 定めなし
- ◎ その他

⑥登録する雑誌記事の版

- 著者最終査読原稿
- 〇 出版社版
- ○その他
- ◎ 定めなし

⑦登録義務の免除

- ◎ 免除あり
- 免除なし
- 定めなし
- 適用なし

⑧登録アイテムのオープンアクセ

- ◎ 義務
- 推奨
- 定めなし
- その他

⑨登録アイテムのオープンアクセ ス化の免除

- ◎ 免除あり
- 免除なし
- 定めなし
- 適用なし

⑩オープンアクセス化実施日

- 〇 受理日
- 〇 出版日
- 方針が定める日
- 出版社の許可日
- 登録完了日
- ◎ 定めなし
- その他

①研究評価における登録の必要性

(Liege/HEFCE モデル)

- ○必要
- ◎ 不要
- 定めなし

12権利保有

- 著者は機関へ権利許諾
- 機関・資金提供者が権利保有
- ◎ 著者が権利保有
- 該当なし
- 定めなし

[入力エリア 3-3:Meta の続きの続き]

13権利保有の例外 ○ Can rights retention be waived? 14著者自身による公 ○ Can author waive giving permission to make the article Open Access?	● Yes ● No ● Not Applicable ● Not specified 開義務回避の可否 ● No ● Not Applicable ● Not specified	?
15科学 • 技術 • 医学 Policy's per mitted embargo length for science, technology and medicine	分野のエンバーゴ期間 ○ 12 months ○ 24 months ○ Longer ○ Not Specified	?
16人文・社会科学分 Policy's per mitted embargo length for humanities and social sciences: 17最大エンバーゴ期 Can maximal allowable embargo length be warved?	野のthe ンバーゴ期間 12 months 24 months Loneer Not Specified 別の例外 Not Not Applicable	?
18公開ライセンスの Open licensing conditions	Not specified Does not require any re-use licence Statement and one of the content of the cont	?
19ゴールドOAの選 ○ Gold OA publishing option	#Pequired Pecommended as an alternative to Green self-archiving Permitted alternative to Green self-archiving Not Specified Other	?

①権利保有の例外

- 例外あり
- ◎ 例外なし
- 適用なし
- 定めなし

(1)著者自身による公開義務回避の 可否

- ◎ 義務免除あり
- 義務免除なし
- 適用なし
- 定めなし

⑤科学・技術・医学分野のエンバ 一ゴ期間

- 〇 0 ヵ月
- 6 ヵ月
- 12 ヵ月
- 24 ヵ月
- 24ヵ月より長い
- ◎ 定めなし

(16人文・社会科学分野のエンバー ゴ期間

- 0 ヵ月
- 6 ヵ月
- 12ヵ月
- 24 ヵ月
- 24ヵ月より長い
- ◎ 定めなし

①最大エンバーゴ期間の例外

- 例外あり
- 例外なし
- 例外なし
- ◎ 定めなし

18公開ライセンスの条件

- 再利用ライセンスを必要としな い
- 特定のものを除き公開ライセン スが必要
- CC-BY または同等のライセン スが必要
- CC-BY-NC または同等のライセンスが必要
- 別の公開ライセンスが必要
- その他
- ◎ 定めなし

19ゴールドOAの選択

- 必須
- グリーンセルフアーカイビング の代替として推奨
- グリーンセルフアーカイビング の代替として許可
- ◎ 定めなし
- その他

[入力エリア 3-3:Meta の続きの続きの続き]

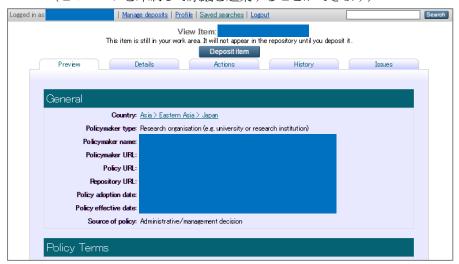


- ②雑誌から課される APC(論文出版加工料)に対する助成の財源
- 資金提供者は研究助成金で APCを支払うことを許可
- 資金提供者は APC のための特定の追加資金を提供
- 機関が資金提供
- ◎ 定めなし
- その他

- (4) [Save and Return] ボタンで一時保存。
- ※ 一時保存せず登録完了する場合は、手順7~



(5) プレビュー画面になるので、誤りがないか確認。 (このページを印刷して原議を起案することができます)



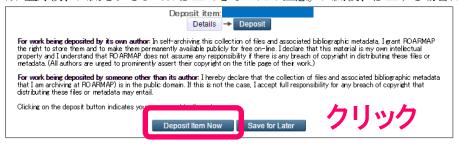
- (6) 修正する場合は、①メニューの[Manage deposits] をクリックし、
- ② [Edit Item]アイコンをクリックすると、手順3へ戻る。



(7) [Next] ボタンを押下



- (8) [Deposit Item Now] ボタンを押下
- ※ 登録後、公開されるまでは修正できないため注意。公開後、修正する場合は手順10~



- (9) [Item has been deposited.] のメッセージが表示され、
- 後日、ROARMAP に登録情報が公開されます。公開通知メールはありません。



- (10) 登録後に修正したいときは、①メニューの[Manage deposits] をクリックし、
- ② [Return to Work Area] ボタンを押下する。手順5へ戻るので、手順6に従い修正。

